

高校 横浜子ども会議 7月14日(金) みなと総合高校

各高校の取組 「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪」
～いじめをなくすために、一人ひとりができること～



桜丘

桜丘高校では他者の意見を尊重し、「生徒全員が楽しめて、学校へ行きたくなるような環境づくり」に取り組むことによって、いじめ防止の一助となるよう活動しています。



横浜総合

いじめの原因はフラストレーションにあると考えます。それぞれが感情のコントロールをうまくできるようになれば、いじめはなくなるのではないのでしょうか。



戸塚

「誰一人取り残さない学校を自分たちで創る」という最上位目標を軸に、学校行事の改革や話し合いの場を大切に、生徒の幸福度を上げることでいじめ根絶に繋がります。



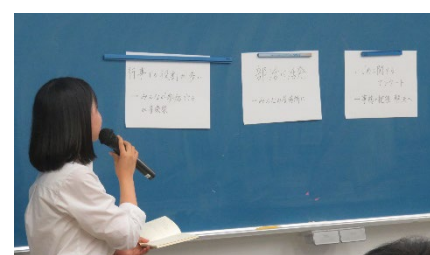
横浜商業

いじめ早期発見のサインとして「笑顔で挨拶」に取り組んでいます。また、いじめをはじめとした相談ができる「意見箱」の活性化を図っています。



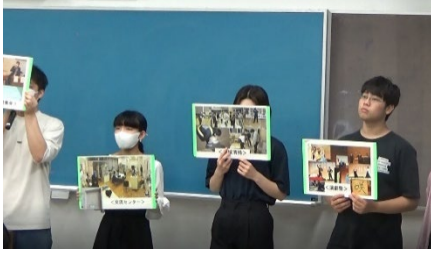
南

○関わる相手を尊重し、理解する→わかろうと努力する
○一度止まってみる→安易かつ何気ない行動に気をつける
◇生徒会の中心である生徒会本部が考えを広める活動を！



金沢

部活動や学校行事が盛んであり、生徒一人ひとりが居場所を得るきっかけになっています。特に学校行事では誰もが参加できるような役割を設けるなどの工夫をしています。



戸塚定時

何気なく過ごしている学校生活ですが、一つひとつの行事に意味があり、私達は日々成長しています。成長によって他者と心から向き合うことができ、いじめ防止につながっています。



二つ橋高等特別支援

「自分と向き合うこと、そして他の人を受け入れる気持ちをもつこと」
そのために相談ボックスの設置や生徒同士の話し合いを実施します。



東

東高校では毎年「ピンクシャッター」を行っています。これは、ピンクのものを身につけることで「いじめ反対」の意思表示をする日です。こうした活動を通じて、いじめの未然防止の輪を広げています。



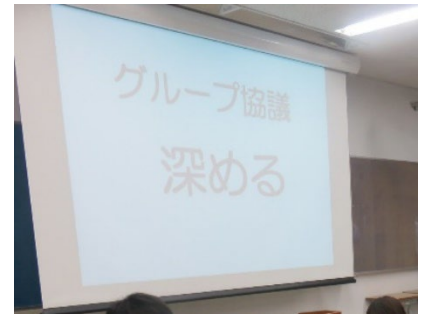
横浜サイエンスフロンティア

いじめを防ぐためには、「相手を尊重する」「安易な同調をしない」「適切に対話する」ことが重要。苦手な人、合わない人がいるのは自然なことだと理解し、互いに否定しない。



みなと総合

いじめは私たちの行動や組織の支援によって減らすことができる。一人ひとりが自分事としていじめと向き合い、「予防」と「解決」の2つの観点から対策を行うことが大切だと考える。



グループ協議

各校の発表を受けて、5グループに分かれて協議をしました。活発に意見を交換し、とても意義のある協議となりました。

《高校横浜子ども会議》

- 各校の発表
- グループに分かれて協議
- グループ協議の内容を発表

鶴見区 横浜子ども会議 8月30日(水) 鶴見小学校

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



- 心に余裕をもつ
- 学校全体を巻き込むようなイベントにする
- 多様性を大事にする
- 一人ひとりが「いじめ」の本質を知り、対応していく
- OSDGsと学校の取組を合わせて考える
- 地域・家庭とつながりながら考えていく
- ピンクシャッターの取組をやりたい



<p>市場中学校ブロック 市場中・市場小・平安小</p> <p>【ブロックでできること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○既存の取組をパワーアップさせていく ○『や・は・た』行動、あいさつ運動 ○「よいところ見つけカード」を各学校で行う 	<p>潮田中学校ブロック 潮田中・横浜サイエンスフロンティア高校附属中 潮田小・下野谷小</p> <p>【ブロックでできること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談所をつくる ○いじめについて考える時間をつくる ○いじめについての動画作成 → 今後はアンケートやポスターで呼びかけを行っていく 	<p>上の宮中学校ブロック 上の宮中・馬場小・獅子ヶ谷小</p> <p>【誰にとっても居心地のよい学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人ひとりが尊重される学校 ○よりよい環境 ○楽しく魅力のある学校 → 個人を大切にし、魅力があふれるような行事や取組を多くしていくことが大切
<p>寛政中学校ブロック 寛政中・入船小・汐入小</p> <p>【未然防止のための共通する思い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平等に接する ○相手のことを考える ○言葉を大切にする <p>【取り組んでみたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3校同時で「つなごうメッセージ」「さわやかデー」 	<p>末吉中学校ブロック 末吉中・上末吉小・下末吉小 末吉小・駒岡小</p> <p>【テーマ：「つながりの輪」】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ ○友達になる第一歩 ○関わり ○つながり → 「つながりの輪」を意識して、各学校でも進めていく 	<p>鶴見中学校ブロック 鶴見中・鶴見小・豊岡小</p> <ul style="list-style-type: none"> ①いじめをなくすために → 「相手を尊重」「あいさつ」 ②「未然防止の輪」をつなげる、広めるために → 「ふわふわ言葉」「相談ボックス」 ③各学校でできること → 家族で共有、ポスター作り
<p>寺尾中学校ブロック 寺尾中・旭小 上寺尾小・東台小</p> <p>【ブロックで大切にしたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相手を認め合うこと ○受け入れること ○褒め合うこと → 誰にとっても過ごしやすい居場所になる学校にしていきたい 	<p>生麦中学校ブロック 生麦中・岸谷小 寺尾小・生麦小</p> <p>【ブロックでの取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○思いやりをもって、傍観者にならないよう、相手の立場になって考えて行動する 	<p>矢向中学校ブロック 矢向中・新鶴見小・矢向小</p> <p>【ブロックでの取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ運動 <p>【大切にしたいこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自己肯定感を上げていく ○学校全体で取り組む ○あいさつをする
<p>【東高校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ピンクシャッターの取組を続けていきたい 	<p>【横浜サイエンスフロンティア高校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめの定義の意義を生徒自身も理解することが大切だと感じた 	

神奈川県 横浜子ども会議 8月29日(火) 神大寺小学校

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



浦島丘中学校ブロック 神奈川小・浦島小 子安小

- 相談しやすい、されやすい雰囲気づくりが大切。(お悩み相談・カウンセリング)
- ポスターの作成と共に、振り返りの実施が重要。
- いじめをしてはいけない理由をポスターや動画で伝える。

栗田谷中学校ブロック 青木小・幸ヶ谷小 二谷小

- 人との交流を深めたり、相手のことを知ったりする機会をつくっていく。
- 友達のよいところを紹介したり、共有したりする。
- いじめ防止の取組の「見える化」という視点が重要。

六角橋中学校ブロック 神橋小・中丸小 神大寺小・斎藤分小

- 友達のよいところをお互いに伝え合う。
- いじめについての共通認識を図ったり、学級の雰囲気をよくする取り組みを実施したりすることが大切。

神奈川中学校ブロック 白幡小・大口台小 盲特別支援学校

- いじめをなくすためにできることについて話し合っていく。
- ジェンダー平等についての認識を深める。
- 傷つけない言葉の選び方について考える。

松本中学校ブロック 南神大寺小 三ツ沢小

- 「小1でもわかる」「目に見える」をキーワードに、取組を「視覚化」する。
- 他学年とのふれあいや、つながりを大切にしたり、椅子の後ろに標語を書いたりする。

錦台中学校ブロック 西寺尾小 西寺尾第二小

- 中学校ブロックで、普段の学校生活で「いじめ防止」のためにできることを考えた。
- 全校レク行事を企画したり、人権目標を考えたりした。劇やポスターでの発信予定。

菅田中学校ブロック 羽沢小・菅田の丘小

- いじめの未然防止のためには、相手のよいところに目を向けることが大切。
- ペア学年や学校全体での交流を活性化したり、ふわふわ言葉を増やしたりしている。

全体協議

- ◆「いじめをするとどうなるか」「どうやっていじめが起きるか」について、動画作成など、「見える化」していくというアイデアがよかった。
- ◆コミュニケーションの不足がいじめにつながる。
- ◆「自分が嫌なことは相手にしない」など、発信していくことが重要。



西区 横浜子ども会議 8月31日(木) 西区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



老松中学校ブロック

- たてわり集会や挨拶運動を行い、いじめが起きにくい学校をつくる。
- 文化祭で子ども会議の内容を伝え、一人ひとりができることについて考える。

岡野中学校ブロック

- 「個人でできること」「学校全体としてできること」「岡野中ブロックとしてできること」について考え、ポスターや動画を作成し、小・中で交換する。
- 各クラスにシンボルマークを掲示して啓発する。

西中学校ブロック

- 全校で取り組めるレクリエーションや〇〇中総選挙を行い、全校での共通の話題をつくる。
- 児童生徒同士、児童生徒と先生でコミュニケーションが取れるようにする。

軽井沢中学校ブロック

- アニメのキャラクターをもとに、いじめを未然に防止したり解決したりするために必要なことについて考えた。
- 学年を超えて関われるゲームを企画したり、「ホット、ギュッと」に寄せられた悩みにアドバイスを返したりする。

- 老松中 B : 東小、戸部小、一本松小
- 岡野中 B : 浅間台小、平沼小
- 西中 B : 西前小
- 軽井沢中 B : 宮谷小
- 岩井原中 B : 富士見台小、稲荷台小

岩井原中学校ブロック

- 挨拶運動、話し合い、動画作成、アンケートの実施、他学年との交流を行う。
- 3校でいじめ防止の目標などのポスターを作成し、シェアして広めていく。



中区 横浜子ども会議 8月31日(木) 中区役所

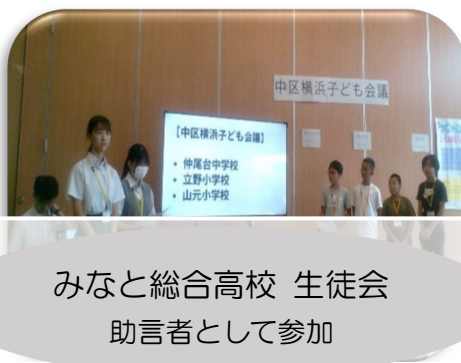
各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

仲尾台中学校ブロック 立野小・山元小

- いじめが起きるきっかけについて話し合った。「学校が楽しい」と感じられる場づくりが必要。
- 相手の良いところを見つけたりコミュニケーションを取ったりするために、レクを行った。
- 「福笑い」や「ピンクシャツデー」の取組がよいと感じた。

港中学校ブロック 元街小・北方小

- スマイルタイムとして「3分間ペアトーク」に取り組んでいる。
- コミュニケーションを通して相手のことを知ることがいじめ防止になると考え、「福笑い」を実施している。
- 「ピンクシャツデー」の取組がよい。異文化を知ることがいじめ防止に繋がる。



みなと総合高校 生徒会 助言者として参加

○いじめを他人事にならないで、行動を起こすことが大切。



横浜吉田中学校ブロック 南吉田小・本町小・みなとみらい本町小

- 人の嫌いなどより良いところを見つけることと、様々な文化を認め合うことを大切にしている。
- 日頃の感謝を手紙に書いてやり取りする「サンキューレター」を実施している。
- もっといじめを身近に捉えることが大切。

大鳥・本牧中学校ブロック 間門小・本牧小・本牧南小・大鳥小

- 「ピンクシャツデー」の意義をブロックで共有し、Tシャツやリボンなど、ピンク色のものを身に付けて広める取り組みを進めている。
- OSDGsの取組から1つ選び、いじめ防止の取組に繋げている。
- 「福笑い」のような勝ち負けのない取組はよいと思うので、取り入れていきたい。

南区 横浜子ども会議 8月31日(木) 南区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

南区では、各学校ブロックでネットの4K（かくにんする、かんにりする、きもちをかんがえる、こまったらそうだんする）をテーマに、SNS への関わりや使い方からいじめについて考え、話し合いを行った。



共進中学校ブロック 日枝小・太田小・ 南吉田小

- 困ったときに相談しやすい関係をつくる。困る前に対策をすることが必要。
- お互いの好きなどころ、よいところを探す。お悩み相談ポストを設置する。

永田中学校ブロック 永田小・永田台小

- 低学年のうちから SNS の使い方を知る機会を設ける。劇や新聞等で周知をする。
- キャラクターの活用など、印象に残る取組をする。知ってもらうことから始める。

藤の木中学校ブロック 藤の木小

- 相手の気持ちを考える。相手の立場に立って考えることを大切にする。
- あいさつなど、日常的な取組の改善を行う。大人のカも借りていく。

平楽中学校ブロック 中村小・石川小

- 嫌な思いをしている人がいることを「知らせる」。劇や動画で「伝える」。
- 問題が起きないための対策を「研究する」。自分の行動に責任をもつ意識が大切。

蒔田中学校ブロック 蒔田小・南太田小

- メッセージの焦点を明確にした動画の作成やプリントの配付などを行う。
- 未然防止のための劇や動画にクイズを盛り込み、興味を引き付けるようにする。

南中学校ブロック 井土ヶ谷小・大岡小

- ネットを使い始める小学校低、中学年が学ぶ機会をつくり、利用の仕方を周知する。
- トラブルが起きてからではなく、未然防止のための環境づくりが大切。

南が丘中学校ブロック 南小・別所小

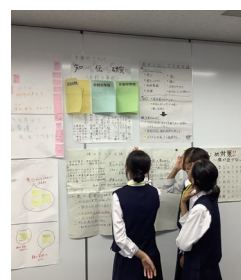
- 大人に相談できる環境、友達にも言える雰囲気づくりができてとよい。
- ポスターの掲示、動画やキャラクターの作成を通して周知していく。

六ツ川中学校ブロック 六つ川西小・ 六つ川台小・六つ川小

- 意見箱の活用、朝会での発信などを通して、興味のない人にも知ってもらう。
- 自分の行動を見直すこと。例えばゲームの年齢制限など、自分で自分の身を守ることも必要。

横浜商業高等学校

- スマホの所持率が高くなり、トラブルも増えている。
- 「使い方1つで他人の人生を変えてしまう。」「誰かが嫌な気持ちにならないか。」という意識を常にもつことが大切。



保土ヶ谷区 横浜子ども会議 8月31日(木) 保土ヶ谷公会堂

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



【各ブロック・各学校でやっていきたいこと】

- まずは「いじめ」についてよく知ること！
- ポスターなどでみんなに伝える！
- 小中連携して取組をしていく！
- 学年関係なく楽しくできる雰囲気をつくる！
→〇〇週間、アンケート、縦割り活動
- 学年を越えた取り組み！
→名刺交換・小中合同あいさつ運動

上菅田中ブロック 上菅田笹の丘小

- お互いを認め合うこと
→まずはいろいろなことを知ること！
- 【ブロックでの取組】
- 児童生徒主体で、まずはお互いを知り、認め合うことから！

新井中ブロック 新井小

- 言葉遣い、メリハリ、他学年との交流が課題
→学級・学年を越えた居心地のよい学校づくりが大切
- 課題の解決を意識した活動を継続していきたい

岩崎中ブロック 岩崎小・桜台小 瀬戸ヶ谷小・保土ヶ谷小

- 【テーマ】
- コミュニケーションをとり、一人ひとりのことを大切にできる環境づくり
- 【各学校の取組】
- ・「つなごうポスト」「スタンプラリー」
- ・「いじめ防止動画」「教員との話し合い」

橘中ブロック 今井小・仏向小 初音が丘小・藤塚小

- 【各校の取組】
- ・「あなたに寄り添い隊」
- ・「縦割り活動」
- ・「あいさつ隊」
- 関わりやすい環境づくり
→ブロック全体で「あいさつ運動」を行っていく

境木中ブロック 権太坂小・境木小

- 【テーマ】
- 一人ひとりができること
- 【各学校の取組】
- ・「あいさつ+1運動」
- ・「ほかほか運動」
- ブロック全体で地域につながる活動、「あいさつ+1運動」

西谷中ブロック 市沢小・川島小 鶴ヶ峯小

- 【各校の取組】
- ・「小中連携あいさつ運動」
- ・「あったか言葉の森」
- ・「あいさつウォークラリー」
- ・「〇〇週間」の設定
- ブロック全体で「小中連携あいさつ運動」、「〇〇週間」を行っていく

保土ヶ谷中ブロック 星川小・坂本小 上星川小・常盤台小

- 【各校の取組】
- ・「ありが10(トウ)day」
- ・「あったかチャレンジ」
- ・「あいさつ隊」「ふわふわの木」
- ・「人権キャラバン」
- ブロック共通で「ありが10 day」を行っていきたい

宮田中ブロック 帷子小・峯小

- 「いじめ」とは、自分と相手との間に壁ができること
- 各校、アンケートやポスターの作成、学年を越えた交流やあいさつ運動を行い、いじめ防止に努める

桜丘高等学校

- 特別行事として
- ・体育祭、球技大会と並行して、クイズやカードゲーム大会を行う
- 今後は、「ピンクシャツデー」を計画していきたい

旭区 横浜子ども会議 8月30日(水) 保土ヶ谷公会堂

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

旭中ブロック 中沢小

いろいろな人と関わり、相手を理解しようとするのが大切。いじめをテーマにした漫画を作って、みんなに意識を高めてほしい。

若葉台中ブロック 若葉台小

「言葉づかいポジティブ運動」でマイナスな言葉(だるい)をプラスの言葉(がんばろう)に代えていく取組をポスターで発信していく。

今宿中ブロック 今宿小・今宿南小

あいさつ運動に加え、ふわふわ言葉図鑑を作ったり、各クラスであいさつのめあてを考えたりして、ブロックの仲の良さを深める。

上白根北中ブロック 四季の森小・白根小・上白根小

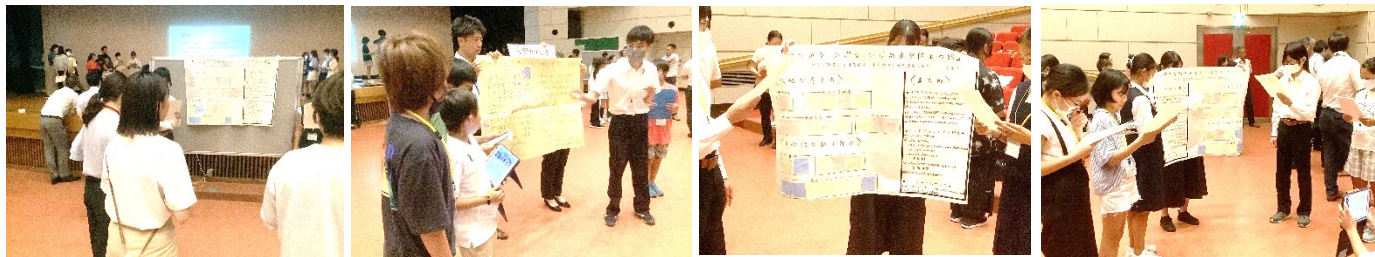
人との関わりや協力をテーマに各校で話し合う。安心して過ごせるために、相手の気持ちを考えることを大切に各校で取り組む。

希望が丘中ブロック 東希望が丘小・笹野台小・中尾小

アンケートや意見ボックスを使って、課題を集める。SNSの使い方にも気を付ける。一人ひとりの価値観を認めることが大切。

左近山中ブロック 左近山小

いじめをなくすためには、相手の立場に立つことが大切。相手の良いところを見つける癖をつけられるよう、ポスターなどを活用する。



都岡中ブロック 都岡小・川井小・上川井小

いじめをなくす公式、友情+親切=安心を共有していく。相手の良いところを見つけ、いじめが起きにくい雰囲気づくりを目指す。

鶴ヶ峯中ブロック 不動丸小

一人ひとりがいじめを意識できるよう動画を作成し、自分や周りの友達が、自分のやっていることを振りかえられるようにしたい。

本宿中ブロック 本宿小

人との関わりを増やすために、あいさつ運動や集会、ほかほか言葉週間などの取組を通して、他学年との関わりも増やしていく。

万騎が原中ブロック さちが丘小・二俣川小・万騎が原小・南本宿小

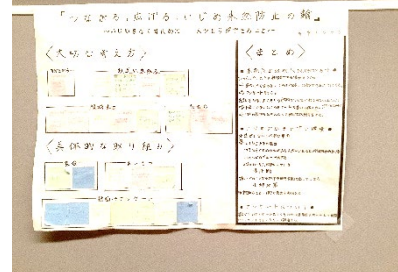
誰もが居心地のいい学校にするため、人との関わりを大切にする。言葉遣いに気をつけ、相手の悪い面ではなく、良い面に目を向けていく。

南希望が丘中ブロック 希望ヶ丘小・善部小

いじめの原因はコミュニケーション不足と考え、あいさつ運動やふわふわ言葉の意識を高め、コミュニケーションの輪を広げていく。



全11ブロックが、いじめをなくそうと各学校の取組を発表し共有することができた。人との関わりを大切にする、一人ひとりが自分ごととして考えられるよう、意見箱や合言葉を活用するなど、各校の工夫がたくさん紹介された。自分たちの取組だけでなく、他のブロック、学校の取組にも真剣に耳を傾ける児童生徒の姿があった。



泉区 横浜子ども会議 8月28日(月) 泉区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



泉が丘中学校ブロック 下和泉小・中和田南小

- 感謝を伝えたり思いやりを持って関わったりすることが大切であることを3校で話し合った。
- 様々な人と関わるイベントや人の発言に反応することを各校で取り組んでいく。

岡津中学校ブロック 岡津小・上矢部小

- 各校で「いいところ探し」や「ネットいじめの怖さを知る」活動を行っている。
- 各校の活動を継続し、実践計画を各校の児童生徒に伝え、進めていくことを決めた。

緑園学園ブロック 小学部・中学部

- 前期課程はあいさつ運動、後期課程は「ありがとうの樹」を実施した。
- 今後は、SCの紹介やSDGsと絡めた活動、前期後期合同での活動を行っていきたい。

上飯田中学校ブロック 飯田北いちょう小・上飯田小

- 昨年度は、あいさつ運動等を行い、各校で共通のアンケートをとり学校の課題を考えた。
- コミュニケーションを図るため、あいさつ運動をパワーアップさせ、巡回動画展を行う。

いずみ野中学校ブロック いずみ野小・新橋小・阿久和小

- どの学校でもあいさつ運動は行っている。
- 「昼休みトーナメント」では、王様じゃんけん等を様々な学年の生徒で楽しんで実施した。
- 代表委員会で話し合い、「思いやり宇宙」という、思いやりを持った行動を個人や学級で行う。

中田中学校ブロック 中田小・東中田小

- 中学校では「縦割りレク」、小学校では、「レインボーロード」や「人権宣言」を実施している。
- 全校児童生徒が素直に自分の意見を言える環境づくりが大切と考え、各校の実践を続けていく。

中和田中学校ブロック 中和田小・和泉小・伊勢山小

- ブロック会議では、いじめの定義や自分たちにできることについて確認した。
- 4校で同じ内容のアンケートを行い、いじめを自分たちの問題として捉えることを発信する。

領家中学校ブロック 西が岡小・鳥が丘小

- 劇や動画、ポスター作りなどの活動を行った。
- ブロック会議でも、各校でもグループワークを行い、一人で悩まず相談することが大切であること等が分かった。

汲沢中学校ブロック 葛野小・汲沢小

- 「誰」や「居心地のいい学校」等について3校で確認して活動を行うことにした。
- レクをやって仲を深めたり、目安箱でいじめに関する悩みを出してもらったりした。

瀬谷区 8月31日(木)瀬谷区役所5階会議室

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



東野中学校ブロック 二つ橋小、相沢小、東野小

- 誰もが安心できる居心地の良い学校づくりのために現状からさらに一歩進んだ取組を行い、より良い学校を目指す。
- 「規範意識を育てる」ことを通して、安心して楽しく過ごせる学校を目指していく。

下瀬谷中学校ブロック 瀬谷さくら小、瀬谷第二小

- マスクを外す人が増えてきたので顔を見てあいさつをしたり、全校でがんばるあいさつのポイントを決めたりして「いじめ未然防止の輪」を広げる。
- いじめについての動画を録り生徒会朝会で全校に見せる。

南瀬谷中学校ブロック 南瀬谷小、南瀬谷中小

- 「いじめの根源」を皆で考えたが決まった根源は無い。
- 「いじめの基準」も考えたが明確な基準はないため、いじめを防ぐ意識づけが大切と分かった。学校だけでなく、町の人たちにも知ってほしい。

瀬谷中学校ブロック 瀬谷小、上瀬谷小 大門小

- 「目標達成シート」を作成しいじめの未然防止についてできることをそれぞれ考えた。
- 「よいところ見つけ」や学年を超えた活動に取り組み、友達との「つながり」を大切に取組んできた。

原中学校ブロック 原小、三ツ境小

- 明日も来たくなる学校を目指し、アンケートを継続的に実施し未然防止に取り組む。
- 相談できる人がいない人が1割いることが分かったので、あいさつ運動や他学年交流で相談しやすい人をつくる。

二つ橋高等特別支援学校

- 生徒会活動として、「自分の声を聞いてみますか～相談ボックス～」を設置し、話し合いや意見の共有をする。
- 生徒会でいじめに関するアンケートをして、それを元にクラスでできることを考える。



港南区 横浜子ども会議 8月30日(水) 港南公会堂

各中学校ブロックの取組・実践発表で話し合われたこと・今後取り入れたいこと



上永谷中学校ブロック 永野小・永谷小

- 日常から使っている言葉に注目し、「ちくちくことば」「ふわふわことば」に分けながら考え、相手に伝える言葉の使い方についての実践。
- ポスター制作などを通してあいさつ運動やいじめをなくしていこうとする取組の実践。

港南中学校ブロック 桜岡小・吉原小

- 学校独自の人権宣言と重点目標を設定し、子どもたちが取り組んでいる活動実践。
- 学校で行っている、なかよし活動を通して、みんなが安心・安全に過ごし、人権意識を高められるような学校づくりをしていく取組の紹介。

港南台第一中学校ブロック 港南台第一小・港南台第二小 港南台第三小

- ブロックで共通スローガン「周りの友にもれいぎあり」～仲良しの輪を広げるために～
- 代表委員会などで話し合いを通してスタンプラリーやフレンド郵便局など様々な活動に取り組み、定期的な振り返りを行って次活動につなげている。

笹下中学校ブロック 上大岡小・日下小・南台小

- 日常生活の相手にとって優しい言葉を「ふわふわことばの木」にまとめ、各学校に回して言葉を増やしていく活動実践。
- 「にこにこフラワー」を輝かせるための活動や、ほめほめ言葉をプレゼントするなどし、笑顔あふれる学校を目指している。

芹が谷中学校ブロック 芹が谷小・芹が谷南小

- 人権キャラクター作りや人権CM作りの活動報告。
- あいさつ運動をブロック全体で行い、人と関わる大切さについて考えた話し合い。
- いじめ防止キャラクターを各校で作成するなど今後も持続可能な活動を目指している。

東永谷中学校ブロック 南高附属中 下永谷小・相武山小

- 「きらめき」や「たくさんコミュって居心地のよい学校へ」などのスローガンをもとにジェンダーレスの取り組みやボックス作りなどの取組実践。
- あんしん集会や様々な活動を行うことで学校の雰囲気明るくなった。

日限山中学校ブロック 日限山小・南舞岡小

- 各校で友だちの良いところを認め、人との関わり方を見つめ直す取組の実践報告。
- スローガン「You&I 友 and 愛」をもとに「輪っかはっはプロジェクト」で交流・挨拶・自他のいいところ探しを通して笑顔につなげる活動を計画実行予定。

日野南中学校ブロック 小坪小・日野小・日野南小

- SNSの中で起こりうるいじめなどをブロックで考えていき、日常生活を振り返りながらロールプレイをもとに考えていく活動実践。
- SNSでは文章だけではなく、絵文字などを使って気持ちを表現していく。

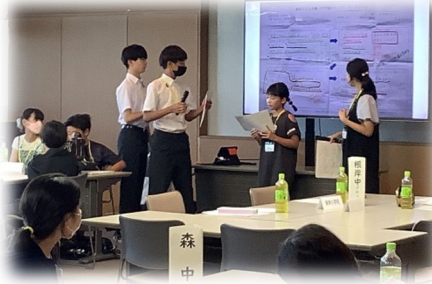
丸山台中学校ブロック 野庭すずかけ小・下野庭小 丸山台小

- 今後どうしていくのが良いかブロックで話し合ったことを基に、いじめ防止に向け「言葉」をテーマとし、日常的に取り組んでいる活動の実践報告。
- 「ありがとう」など心が温かくなる言葉を広めていく活動に、年間を通して取り組んでいく。

南高等学校

- 高校生からのメッセージ発表
- 生徒の意見を吸い上げるためにアンケートや目安箱の設置を行った。
- 海外でのいじめ対策なども参考に自分たちができることを考えていく事の大切さについての発表。

磯子区 横浜子ども会議 8月29日(火)磯子区役所



各中学校ブロックで話し合ったこと、共有したこと、取り組んでいきたいこと

○取り組んでいること。
●今後取り組みたいこと。

岡村中学校ブロック 岡村小・滝頭小・磯子小

- 挨拶運動をいじめ防止のきっかけに
- 縦割活動を通して相談できる関係づくり。
- ふわふわ言葉キャンペーンを行う。
- いじめに発展する場面を演じることを通して、改めて生活を振り返る。
- 相手の気持ちを考えて行動することを大切に、気軽に相談しやすい環境や手段が広がるような取組をする。

根岸中学校ブロック 根岸小

- いじめ防止の意識を高める。
- 友達同士の距離感を考える。
- 相手のいいところを見つける。
- 道徳の時間に考えたことをいじめ防止につなげる。
- いじめについて考え、いじめに対する意識を高め、いじめの未然防止に取り組む。

汐見台中学校ブロック 浜小・汐見台小・山王台小

- 縦割り活動で多くの人と交流する。
- お互いのよいところを認め合う。
- このことについて触れてもよいことなのか、この言葉は相手を傷つけないかを考える。
- 各学校でいじめの未然防止の輪を広げるための取組を強化する。

洋光台第二中学校ブロック 洋光台第二小・洋光台第四小

- いじめがどんなものかを知る。
- 原因を考える。
- 積極的に「大丈夫？」だけではなく「困っていることある？」と声をかける。
- ふわふわ言葉を使う。
- 友達や先生、親に相談する。
- いじめを見かけたら、周りの人がいじめられている人に声をかけ、先生や親に相談して、傍観者をなくす。

森中学校ブロック 屏風浦小・森東小

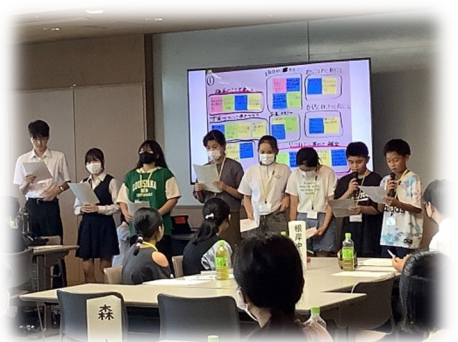
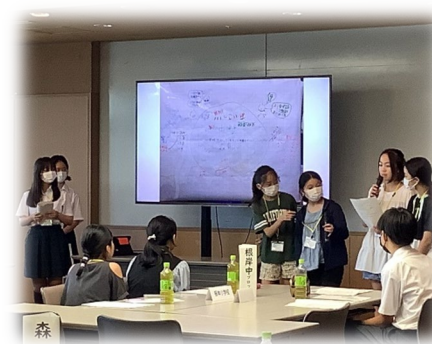
- いじめは心身にダメージを与える行為であり、絶対にしてはならないと伝える。
- 仲を深めることを大切に、感謝の気持ちを伝える（ありがとう郵便）。
- 交流のきっかけ作り（あいさつ隊）。
- ブロックの会議で、思いやりを大事にしていくことを確認している。

洋光台第一中学校ブロック 洋光台第一小・洋光台第三小

- いじめの定義についての確認。
- 洋一小五輪を意識して生活する。
- コミュニケーションを大事にする。
- 学級目標とは別にいじめ防止の目標を立てる。
- いじめは許さないという個人の意識を高める取組をする。

浜中学校ブロック 杉田小・梅林小・さわの里小

- いじめをする側といじめられている側の両方に声をかける。
- いじめ防止に関する掲示物は大きいサイズで掲示する。
- 各学年で話し合ったいじめ未然防止についての意見を学校として1つの考えになるよう、先生に時間をとってもらい、全校生徒が同じ考えのもと生活できるようにする。
- 表面的にはわからないいじめに危機感を持ち、地区というくくりの中で一人ひとりが意識を持つ取組をする。



金沢区 横浜子ども会議 8月31日(木) 金沢区役所



各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

金沢高校

- 金沢高校の取組
全員が役割をもち、4つの大きな行事に取り組んでいる。(全員が何かの係になっている)
- 小中学生へのアドバイス
カウンセリングについて、予約が取りやすくなる工夫(ニックネーム可)、目安箱、アンケートの実施など

金沢中学校ブロック
文庫小・金沢小
釜利谷東小・八景小

- いじめの未然防止に取り組む。(挨拶やコミュニケーション)
- 頑張ったこと、楽しかったことを貼って「金小ダイヤ」を完成
- 全校で一緒に遠足に行き、学年をこえて仲よくなる。
- 「AYK」(あかるいあいさつ、やさしい友情、かっこいいきまり)

六浦中学校ブロック
六浦小・瀬ヶ崎小

- 「いいことBOX」の設置。各校のキャラクター「スマイリング」「六浦ムータ」の活用
- 6つの「あ」あいさつ、当たり前の生活、相手意識をもった行動、安全な環境づくり、安心な環境づくり、新たな自分づくり
- いじめの劇を見て考える。

大道中学校ブロック
朝比奈小
大道小・六浦南小

- 思いやりをもって、困ったことがあったら、相談しやすい雰囲気をつくっていく。交換ノート
- 自分たちができることから取り組んでいく「BO(暴力ゼロ)運動」
- 「BO運動」を広げていきたい。行き過ぎたいじり禁止

西柴中学校ブロック
西柴小

- いじめとは、そもそも何なのか?防ぐには、今後どうしていきたいか?について話し合う。
- 勇気をもっていじめを止めることができる学校、わくわくが広がる学校にしていく。
- ふわふわ言葉を校内に掲示する。チクチク言葉を使わない。

小田中学校ブロック
小田小

- 「コダフル知恵袋」で他学年との関わりを増やす。
- 小中共通の取組み、つながりを広げて、いじめの未然防止。
- あいさつから始まる「話と輪(わわわ)」あいさつトークで「カモメイト」(気軽に声かけ、お互いを知って、ニコニコあふれる)

並木中学校・富岡東中学校ブロック
並木第一小・並木中央小
並木第四小学校

- いじめの境界線についてアンケートを実施。一人ひとりのいじめに対する考えの違い。
- いじめの劇のビデオを作成し、全校で視聴。感想をもとに人権だよりを発行。
- マインドマップの作成や人権会議での話し合い。

釜利谷中学校ブロック
釜利谷小・釜利谷南小
高舟台小

- いじめに関するペーパーサート、劇で第三者の意識改革。
- 「ふわやさもこ作戦」(ふわふわ言葉を使う、優しい気持ちで声かけ、もこもこの雲みたいにふわわりしたクラス)
- お話しタイム、ほめほめ大作戦(相手のことを理解する)

富岡中学校ブロック
能見台小・富岡小
西富岡小・能見台南小

- いじめの原因を探り、いじめをなくす意識をもつ(いやな気持ちを抱えず、言葉にする)
- 意識を行動に移すにはどんなことができるか、学校の中で誰に協力してもらうか。
- 富中ブロック・地域でできること(居場所探し、ポスターなど)

西金沢学園ブロック
前期課程・後期課程

- いじめをなくすために各委員会で取り組む(アンケート作り、劇や本の読み聞かせ等)
- これから行っていきたいことをまとめる(いじめ関係の本、集会やポスターで呼びかける等)
- 小中コラボ(小中合同でお昼の放送を使って呼びかける等)

戸塚区 横浜子ども会議 8月31日(木) 戸塚区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

戸塚中学校ブロック 戸塚小・東沢小・矢部小

誰にとっても居心地のよい学校を目指し、目安箱を設置して生徒の意見を反映させている。挨拶運動を進めるのにポスターを作成した。されて嬉しかったこと等をメッセージにして木に貼っていく活動をした。今後は、「仲間外れやグループの隔たりをなくす」ために、グループ活動の目的を再認識してもらうことを目指す。

深谷中学校ブロック 深谷小・横浜深谷小

挨拶に関する活動には各校で取り組んできた。仲良し班活動で、いろいろな子とハイタッチしたり、階段アートであたたかな雰囲気づくりに努めたりした。3校での話し合いでは、さらに挨拶運動の目的を考えたり、人権標語をつくったりして、みんなが笑顔でいるための取組や企画を進めている。

大正中学校ブロック 大正小・小雀小・東俣野小

一人ひとりに自信をつけてもらうため「自信ウィーク」を設定し、各委員会が中心となって活動を行った。意見箱を設置し、困っていること、よかったことを吸い上げている。みんなで「全力の木」をつくり、活動ができたならこの木に葉っぱをつけていく活動をしている。つながりを意識する活動を実施している。

平戸中学校ブロック 品濃小・東品濃小・平戸小・平戸台小

悩んだ時にどうすればいいのかという話を放送で朗読し、いろいろな人に伝えられるよう、紙芝居も作成した。

挨拶運動をするためにポスターを作成したり、縦割り活動で、大縄やゴミ拾いを行ったりした。引き続き、各学校から何ができるかを出しあい、学校でできることを考えていきたい。

豊田中学校ブロック 豊田小・倉田小

挨拶運動に工夫を加え、挨拶新聞を作成したり、ハイタッチ運動を行ったり、スタンプカードを実施したりした。いじめを起こさないために、「挨拶をすること」「相手をよく知ること」「地域と交流を増やすこと」等が挙げられたので、3校で連携しこれらのことを意識した活動を行っていくことにした。

秋葉中学校ブロック 秋葉小・川上小

各校で、委員会主体の本の読み聞かせ活動やシンボルの作成、関わり方をカードに書きそれをまとめて絵にするなど、挨拶を大切に活動をしている。これからは3校で小中合同の挨拶活動、嬉しかったことをカードや放送等で伝える、人との関わりを大切に等々の活動を行い、認め合うことでいじめをなくしていきたい。

舞岡中学校ブロック 舞岡小・柏尾小・東戸塚小

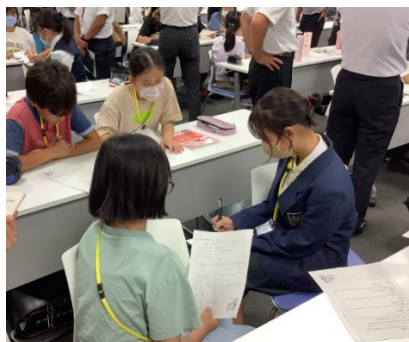
中学校では、いじめについてのアンケートを取り取組を検討した。そして、4校で話し合った結果、これからお互いのいいところを共有できるよう、カードを作成してまとめていくことに。集まったいいところの中から多かった意見をもとにポスターを作成し、出来上がったポスターをブロック内で共有していく。

南戸塚中学校ブロック 南戸塚小・下郷小

挨拶運動の他にも、人権標語を作成したり、ニコニコ週間を設定したり、いいところ見つけを行ったりしている。アンケートの結果、挨拶が活発になった実感を生徒たちはもっている。ブロックで話し合い、挨拶運動を継続して行っていくことや、互いの違いを認め合い、相談しやすい環境づくりを進めていくことにした。

名瀬中学校ブロック 名瀬小・川上北小

各校で仲を深めるための活動を進めている。休み時間に誰かと遊べるようにトランプを取り入れられたり、居心地のよい環境づくりのためのアンケートを実施したり、相手にしてもらえなかったことをハッピーカードに書いていったりして、相手を思いやる心を忘れないようにしている。



↑ 発表の様子

戸塚高校

誰もが過ごしやすい学校を目指し、3つのことに取り組んだ。
①球技大会…新たに「百人一首」の競技を入れることにした。②総務委員長会…各委員会の委員長が集まり、課題などを挙げて積極的に話し合っている。③総合探究…身近な話題をテーマに、各々の意見を否定をせず、グループで話し合う活動を行っている。

戸塚高校 定時制

つながる、広がるをテーマに活動している。①演劇祭…脚本から、舞台、照明まですべて生徒で行う。連帯感が生まれる。②地域清掃…町と関わる機会が増える③交流センター…保健室を兼ねている。自分の悩みを打ち明けることができる。④対話集会…学校に対する要望を伝える場。“図書館の開館時間延長”につながった。

栄区 8月31日(木) 栄区役所

各中学校ブロックで「いじめについて」話し合ったこと 取組の発表

上郷中学校ブロック 庄戸小・上郷小

上郷中ブロック子ども憲章「いきる力 心をうるおす はじめの一滴」のテーマと、「いじめをなくす」のサブテーマのもと取組を行っています。ルールを守ること、関わりをもつことを大切に、あいさつ運動や、ポスター・カレンダーの作成などを行っています。今年度は、共通点探しなどのレクリエーションも行っていきます。

飯島中学校ブロック 飯島小・千秀小

ブロックの話し合いで、いじめの原因は何か、を考えました。様々な意見が出る中で、
① 人との違いを認め合える仲間になること
② 安心できストレスの少ないクラスや学校になることが大切だと考えました。あいさつ運動やたてわり活動で学年を超えたつながりを深めていきます。

小山台中学校ブロック 小山台小・小菅ケ谷小・本郷台小

小山台中ブロックでは、地域との繋がりを大切にしながら、従来の取組をさらに活性化するための話し合いを行いました。いじめのない学校にするために、互いを知ること、を大切にしていきます。各小学校でも、いじめ防止集会・なかよし集会の実施や、「ふわふわ言葉の木」作成、ポスター作成などを行っています。



桂台中学校ブロック 公田小・桂台小

小中ブロックで、いじめに関するアンケートを行いました。その中で、自分の思いを伝えることや認識のずれ、コミュニケーション不足を共通の課題としました。
取組として、自己紹介しりとり、仲間探しゲーム、ジェスチャーゲームなどを様々な学年で行うことにしています。相手の気持ちを考えることを大切にしていきます。

本郷中学校ブロック 本郷小・桜井小

本郷中ブロックでは、「いじめをなくすためには」ということを話し合いました。その中で、自分たちが「いじめの実態」を知ること、「改善・対策の方法」を考えることなどを決めました。そして、いじめをなくすためのスリーステップについて考えました。
今後、ブロックで、いじめ未然防止対策ビデオを作成します。

西本郷中学校ブロック 西本郷小・笠間小

「いじめを減らすために」をテーマに話し合いました。大切にしたいこととして、あいさつ、意見を言える/聞いてもらえる環境づくり、相談する・お互いのことを考える・信頼関係を築くといった意見が出ました。そのための取組として、中学生が登校時に小学校に来て、小中合同のあいさつ運動をして交流を続けています。



各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



大綱中学校ブロック

大綱小・菊名小・太尾小・大豆戸小

- 自分たちでいじめについて知る機会をもち、そこからいじめ防止についての取組を考えたいけるようにする。
- 仲を深めるために、プラスな言葉の表現を心がけ、笑顔を増やす取組を実施する。

篠原中学校ブロック

港北小・篠原小・篠原西小

- 各校でいじめについて話し合う機会をもちたり、児童会や生徒会のテーマの中に、つながりを意識できるような言葉や意味を取り入れたりした。
- 異学年交流を大切にし、仲を深められるようにする。

城郷中学校ブロック

小机小・城郷小

- 自分たちでいじめが起こる原因について考え、いじめ防止のために大切なことを話し合う機会とした。
- 各校で「認め合うこと」と「交流すること」を大切にしたい取組を増やしていく。

高田中学校ブロック

高田小・高田東小

- いじめ防止のために、みんなでできることと個人でできることについて話し合い、具体的な取組を考えた。
- いじめについて理解を深めるために、中学校を中心に動画やパンフレットを作成する。

樽町中学校ブロック

大曽根小・綱島東小・師岡小

- いじめ防止に向け、中学校ブロックテーマを作成し、各校での取組について話し合う機会をもちた。
- アンケートの実施やポスター作成、あいさつ運動などの取組を実施する。

新田中学校ブロック

新吉田小・新吉田第二小
綱島小・新田小

- ブロックの取組に関するテーマを「知る、伝える」とした。
- 図書室にいじめに関する本を置いたり、地域に発信したりしていく。また小・中学生同士で相談できるようなツールを考える。

新羽中学校ブロック

新羽小

- 「明るい言葉であふれる町」を目指し、取組を考えた。
- 一小一校の特徴を生かし、あいさつ運動の他、いじめについてのアンケート結果の共有、小・中で考えた明るい言葉をもとにした取組を行う。

日吉台中学校ブロック

北綱島小・日吉台小・日吉南小
箕輪小・矢上小

- 「楽しく過ごせる環境づくり」をテーマに話し合い、取組を考えた。
- あいさつ運動や相談箱の設置、縦割り活動など各校の取組をお互いに取り入れ、さらに環境づくりを充実させる。

日吉台西中学校ブロック

駒林小・下田小

- いじめ防止のために、一人ひとりが意識することについて話し合った。
- あいさつ運動やポジティブな言葉集め、校内ポストの設置などを行い、仲良くなれる雰囲気づくりに取り組む。

緑区 横浜子ども会議 8月31日(木) 中山小学校

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



東鴨居中学校ブロック 鴨居小・東本郷小

- 児童・生徒会が中心となり、3校共通の年間計画を立てた。
- Y-Pプログラム「いじめは絶対に許されない！」の実施とピンクシャツデーの取組を（10月～）を考えた。

緑が丘中学校ブロック 山下みどり台小 山下小

- 生徒会が中心となって“生徒同士のつながり”を大事にした取組を考えた。
- 「楽しい」「安心」は、“かわること”でうまれる。
- ポジティブウイークの取組で、笑顔が増えた。

田奈中学校ブロック 長津田小・いぶき野小 長津田第二小

- 4校で、Y-Pプログラム「いじめは絶対に許されない！」を実施し、「相手のことをよく知る」「親しき中にも礼儀あり」「一つの目標に向かって頑張る」事を大切にしたい取組を考えた。

霧が丘学園ブロック

- 学校生活アンケートや挨拶すごろく、きりたまタイム（縦割り活動）等の取組を実施。
- 話し合いで、互いを理解し、認め合う気持ちが生まれるといじめも起きにくいと考えた。

中山中学校ブロック 中山小・上山小 森の台小

- 「いじめはどうして起こるのか」「いじめ防止へ」について話し合った。
- 話し合いから、アンケートをとる・他学年との交流・あいさつ運動・いじめをなくすために何ができるか考えるための劇・ダンスと一緒に楽しむ等の取組を考えた。

鴨居中学校ブロック 竹山小・緑小

- いじめの原因、防ぐ方法を話し合い、相手の良さを見つける活動や縦割り活動、仲よしプロジェクト等を考えた。
- 話し合いから、ブロックのテーマを「言葉でつなぐ思いやりのバトン」に決定した。

十日市場中学校ブロック 新治小・三保小 十日市場小

- 現状や課題から、ポスターやアンケート、「ふわふわ言葉・ちくちく言葉」、「笑顔の花」などの取組を実施。
- 話し合いの中でブロックのテーマを「可視化」し、取組を進める。



～全体的話し合い～

「いじめをなくしていくために大切なこと」

- ・お互いを認め合う ・コミュニケーションをとる ・テーマを決めて取り組む
- ・いじめの怖さを低学年から知ってもらう（例：劇などで） ・・・・等

青葉区 横浜子ども会議 8月31日(木) 青葉区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと

すすき野・あざみ野中学校 ブロック

あざみ野第一小・あざみ野第二小
荏子田小・黒須田小・嶮山小

- 団結できるレクや交流を行うことで、話し合える関係性を広げる。
- 無記名のアンケートを実施するなど人権について考えることでいじめはいけないことだという雰囲気を作る。

山内中学校ブロック

新石川小・元石川小・山内小
美しが丘西小

- 地区懇談会でいじめについて地域の方と考えていく。
- ことば銀行を作って、プラスの言葉とマイナスの言葉を数値化し、プラスの言葉を増やした。

もえぎ野中学校ブロック

市ケ尾小・もえぎ野小

- 温かい雰囲気づくりのためにレクや集会を行った。
- 挨拶を啓発するポスターを作成し、地域にも貼っていただくことで、地域全体にあいさつを広めた。

あかね台中学校ブロック

田奈小・奈良の丘小

- あいさつ活動を行い、身近な人とのあいさつや感謝の言葉を心掛けた。
- 友達のいいところを見つけて伝えたり、道徳の授業と関連させてあいさつについて考えたりした。



美しが丘中学校ブロック

美しが丘小・美しが丘東小

- してもらってうれしかったことや言われてうれしかったことを放送で発表する「ほかほかハートキャンペーン」を実施した。
- ピンク T シャツ運動を実施し、人権意識を高めた。

谷本中学校ブロック

さつきが丘小・つつじが丘小
藤が丘小・谷本小

- 目安箱を設置し、行事の際、放送で周知したり、全員が見える位置に配置したりした。
- 温かい雰囲気づくりのためにレクや集会を行い、ふれあう機会を増やした。

奈良中学校ブロック

恩田小・桂小・奈良小

- ブロックテーマを「人とのコミュニケーションと関わりを大切にする」とした。
- あったか言葉を学級ごとに申し合せて掲示したり、友達のよいところをロイロノートで送ったりした。

青葉台中学校ブロック

青葉台小・榎が丘小

- いじめ未然防止の取組としてSNSのトラブルをテーマに地域の方と話し合いをした。
- 昨年度に引き続き、各国のあいさつ紹介やあいさつを広める動画づくりなどで、あいさつが活性化するようにした。

みたけ台中学校ブロック

鉄小・みたけ台小

- テーマを「笑顔で登校 笑顔で下校 思いやりが笑顔への第一歩」とした。
- いじめがなぜ起こるのかを話し合い、グループ活動を増やす、あいさつ運動を実施するなどの改善策を考えた。

鴨志田中学校ブロック

鴨志田第一小・鴨志田緑小

- いじめ防止のために一人ひとりが意識することについて話し合った。
- あいさつ運動やポジティブな言葉集め、校内ポストの設置などを行い、仲良くなれる雰囲気づくりに取り組んだ。

市ケ尾中学校ブロック

荏田西小・東市ケ尾小

- 小学生が中学校へ、中学生が小学校へ行き、小中合同のあいさつ運動を実施した。
- いじめの未然防止について、小・中学校の考えや意見をリモートで共有するなどのアイデアが出た。

都筑区 横浜子ども会議 8月28日(月) 都筑区役所

各中学校ブロックの取組・実践発表後に話し合われたこと・今後取り入れたいこと



荇田南中学校ブロック 荇田南小・荇田東第一小 つづきの丘小

○いじめ未然防止、誰にとっても居心地のよい学校にするために、「目安箱の設置、されてうれしいことの紹介、地域に広がる挨拶運動」といった活動を行っていく。

川和中学校ブロック 川和東小・川和小

○どういった行為や言動が、「いじめ」にあたるのか、一人ひとりの認識をアンケートで確認し、個人を尊重する取組や、コミュニケーションが円滑にとれるような活動を行っていく。

茅ヶ崎中学校ブロック 茅ヶ崎小・茅ヶ崎台小・茅ヶ崎東小

○中学校ブロックとして、ポジティブ週間を実施していくようにする。
○あいさつ運動の充実や、SNSトラブルを無くすためにルールを策定していくようにする。

都田中学校ブロック 都田小・都田西小

○あいさつ運動の実施や、生徒会TVで、繋がりを大切にしていこうにする。
○いじめについてみんなに考えてもらうための劇を企画し、実施するようにしていく。

中川中学校ブロック 中川小・南山田小・牛久保小

○「思いやりの心・相手の意見を聞く、平等」をテーマに、目安箱を設置し、相談できやすい環境の整備を行ったり、あいさつ運動で繋がりを広げたりするための取組を行う。

中川西中学校ブロック 中川西小・すみれが丘小 荇田小・都筑小

○なぜ、いじめが起きるのかを考え、自分を見つめ直す機会をもったり、ポカポカウィークで相手の気持ちを考えたりする機会をもつ。
○リフレーミングの考え方を広めていくようにする。

早瀬中学校ブロック 折本小・勝田小

○一人ひとりを認め合うための取組として、横浜プログラムの実施や、あいさつ運動、勝敗を決めないようなゲームを全校集会で行っていき、互いに認め合える機会をもつようにする。

東山田中学校ブロック 山田小・東山田小・北山田小

○いじめについて考えるための劇の実施や、レクレーションを通して、いじめ未然防止の取組を行う。
○中学校ブロックとして、悩んでいることを言える場の設置を考えている。

